

I 第20週の発生動向 (2015/5/11~5/17)

1. 感染性胃腸炎については、患者報告数が90人から211人に増加しました。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、患者報告数が39人から72人に増加しました。
3. 伝染性紅斑については、12人から37人に増加しました。

II 第20週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
	小児科 内科	7	0.54	10	0.67	12	0.80	2	0.29	8	0.89	4	0.67	43	
インフルエンザ	7	0.54	10	0.67	12	0.80	2	0.29	8	0.89	4	0.67	43	0.66	17
RSウイルス感染症	1	0.13	1	0.11									2	0.05	-3
咽頭結膜熱	7	0.88	1	0.11	2	0.20	2	0.40	2	0.33			14	0.33	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	2.13	23	2.56	22	2.20			6	1.00	4	1.00	72	1.71	33
感染性胃腸炎	84	10.50	33	3.67	19	1.90	20	4.00	13	2.17	42	10.50	211	5.02	121
水痘	2	0.25	4	0.44	4	0.40	2	0.40	2	0.33	1	0.25	15	0.36	4
手足口病	17	2.13	1	0.11	1	0.10							19	0.45	1
伝染性紅斑			3	0.33	18	1.80	4	0.80	8	1.33	4	1.00	37	0.88	25
突発性発疹	3	0.38			2	0.20			8	1.33	1	0.25	14	0.33	-7
百日咳															0
ヘルパンギーナ	1	0.13											1	0.02	0
流行性耳下腺炎					3	0.30					1	0.25	4	0.10	4
眼科															0
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎	1	0.50			5	2.50							6	0.55	2
基幹															0
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎	1	1.00											1	0.17	1
マイコプラズマ肺炎					2	2.00							2	0.33	-4
無菌性髄膜炎	1	1.00											1	0.17	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)							1	1.00			5	5.00	6	1.00	1

■は警報、■は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患):東地方+青森市4人、八戸1人、上十三1人、むつ2人(2015年計:121人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患):八戸1人(2015年計:7人)

IV 病原体検出情報 ※()内は、検査材料及び検体採取日、検出数です。

- ・ヘルパンギーナ患者(咽頭ぬぐい液、4/20)・・・ヒトライノウイルスC:青森市(1)
- ・無菌性髄膜炎患者(直腸ぬぐい液、4/20)・・・ヒトライノウイルスA:青森市(1)
- ・突発性発疹患者(咽頭ぬぐい液、4/15)・・・ヒトライノウイルスA:八戸(1)

感染症の窓

インフルエンザ(五類定点把握疾患) 2014/15シーズンの動向

今シーズン(2014/15)のインフルエンザについて、国内では流行開始時期は11月下旬で過去3シーズンより2週間程度早い立ち上がりでした。ピークの時期は1月中旬から下旬で、過去3シーズンよりやや早く、ピークの高さは過去3シーズンの中間で、前シーズン並みでした。県内においても第4週(1/19~1/25)に定点当たり報告数が35.1と、今シーズンのピークを示しましたが、その後全国と同様に減少し、第18週(4/27~5/3)では0.86まで減少しました(図1)。県内における今シーズンのインフルエンザ患者の年齢別割合をみると、15歳未満の年齢層が過半数を占めていました。

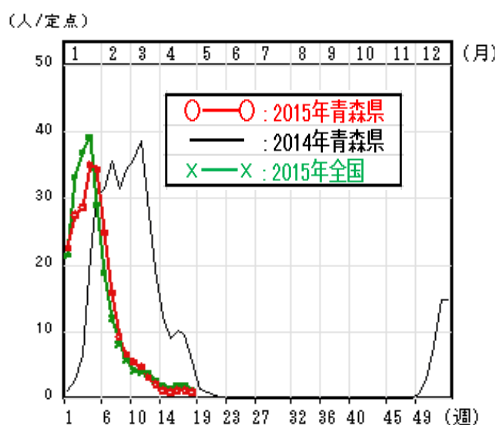


図1 定点当たり患者報告数の推移

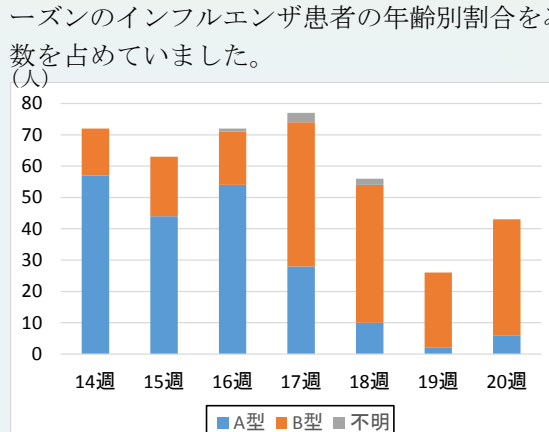


図2 県内の型別患者報告数の推移(2015年第14週~第19週)

また、国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると今シーズンはAH3亜型が主流で、県内でも昨年の第44週(10/27~11/2)から現在まででA型が95.7%、B型が2.0%でした。なお、第17週からはB型が主流となっています(図2)。

【参考】国立感染症研究所 HP

V 県内インフルエンザ情報

第20週の患者報告数は43人で、迅速診断キットによる型別はA型6人、B型37人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数 (人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
東地方	25	11	13	9	3	1		1		1			2	1	1	1	
弘前	385	444	275	190	113	80	56	70	40	42	13	20	24	14	9	3	10
八戸	549	395	287	177	98	62	56	50	31	21	11	8	11	14	18	4	12
五所川原	166	121	110	66	50	41	18	3	4	2	3	3	3	1	1		2
上十三	386	328	214	170	131	140	93	57	34	16	8	4	11	19	13	4	8
むつ	262	325	236	140	59	50	66	65	38	22	13	8	7	10	2	5	4
青森市	508	612	484	277	148	54	66	60	53	36	24	20	14	18	12	9	7
合計	2281	2236	1619	1029	602	428	355	306	200	140	72	63	72	77	56	26	43

A型 (迅速診断キットによる型別です) (人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
東地方	25	11	13	9	3	1		1		1			2	1			
弘前	382	442	274	183	111	76	45	63	32	30	8	17	22	13	5		2
八戸	528	392	276	163	93	56	51	49	29	20	10	2	4	2	2		
五所川原	166	121	110	66	49	40	18	3	4	2	2	3	3	1			1
上十三	369	303	196	159	125	135	91	55	29	14	4	2	3				1
むつ	261	322	235	139	59	50	66	65	37	22	12	8	7	10	2	1	
青森市	487	592	455	268	144	53	64	54	53	33	21	12	13	1	1	1	2
合計	2218	2183	1559	987	584	411	335	290	184	122	57	44	54	28	10	2	6

B型 (迅速診断キットによる型別です) (人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
東地方															1	1	
弘前			1	3	2	4	11	7	8	12	5	3	2	1	4	3	8
八戸	1			3	3	4	4	1	2	1	1	6	6	12	16	4	12
五所川原					1	1					1				1		1
上十三			3	1				1	5	2	4	2	8	18	11	4	7
むつ	1	3	1	1					1		1					4	4
青森市	2	2	2	1	1	1	2	6		3	3	8	1	15	11	8	5
合計	4	5	7	9	7	10	17	15	16	18	15	19	17	46	44	24	37

年齢区分別(人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
～5ヶ月	4	5	11	8	2	2	3										
～11ヶ月	28	15	15	12	7	3	4	2	1	1	4	1					
1歳	84	66	52	31	37	22	14	13	3	7	3	10	6	1	4		
2歳	85	79	67	40	36	28	13	18	6	8	3	5	8	3	2		
3歳	94	86	66	49	24	22	13	15	12	6	3	2	1	4		1	
4歳	128	80	56	47	45	18	16	20	13	7	1	4	7	8	2		3
5歳	97	93	66	55	39	24	14	27	8	4			8	2		1	
6歳	126	113	95	64	30	20	30	20	14	3	1	1		6	3		1
7歳	111	107	100	60	30	16	12	14	5	12	2	1	1	10	5	2	2
8歳	111	119	109	57	14	22	24	14	6	7	1	1		3	2		2
9歳	110	120	72	57	27	26	20	11	9	6			5	4	1	1	1
10～14歳	500	634	383	209	135	66	36	26	42	26	6	2	7	14	7	6	5
15～19歳	98	87	67	43	21	14	20	11	6	4	3	4	2	6	14	5	9
20～29歳	106	69	46	23	28	17	17	20	12	10	4	3	4	2	1	1	1
30～39歳	123	136	114	60	24	29	26	19	18	12	5	5	7	2	5	2	1
40～49歳	130	130	82	64	27	15	14	22	9	6	14	8	7	7	1	2	2
50～59歳	89	87	55	46	17	22	10	12	10	4	7	2	7	1	3	3	6
60～69歳	86	73	59	48	21	32	21	13	14	6	8	4	1	3	3	2	4
70～79歳	78	61	51	26	17	18	20	15	2	5	4	3	1	1	3		4
80歳以上	93	76	53	30	21	12	28	14	10	6	3	7					2

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2015年第10週～2015年第20週）

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	腸管出血性大腸菌 感染症1人					
11	H27.3.9 ~ H27.3.15						
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人 梅毒1人	アメーバ赤痢1人				
13	H27.3.23 ~ H27.3.29			侵襲性インフルエンザ 菌感染症1人 水痘(入院例)1人			
14	H27.3.30 ~ H27.4.5						
15	H27.4.6 ~ H27.4.12			カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人			
16	H27.4.13 ~ H27.4.19			アメーバ赤痢1人			
17	H27.4.20 ~ H27.4.26	カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人				侵襲性肺炎球菌感染 症1人	
18	H27.4.27 ~ H27.5.3		つつが虫病1人				
19	H27.5.4 ~ H27.5.10			侵襲性肺炎球菌感染 症1人			
20	H27.5.11 ~ H27.5.17			侵襲性肺炎球菌感染 症1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) (2015年第10週～2015年第20週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	1	3	3		2	
11	H27.3.9 ~ H27.3.15	3	1	1	3		1
12	H27.3.16 ~ H27.3.22	1	2	1	1	2	
13	H27.3.23 ~ H27.3.29	2		4	1	1	
14	H27.3.30 ~ H27.4.5		2	4	1		
15	H27.4.6 ~ H27.4.12		1	1		1	1
16	H27.4.13 ~ H27.4.19		1		1		
17	H27.4.20 ~ H27.4.26	3	1			1	
18	H27.4.27 ~ H27.5.3		2	2			
19	H27.5.4 ~ H27.5.10		1	1		1	
20	H27.5.11 ~ H27.5.17	4		1		1	2

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第18週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイテス症	重症熱性血小板減少症候群	チンクニア熱	つつが虫病	チング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マリア	ライム病	レジオネラ症	リストeria症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
累積報告数	7620	3	42	332	18	13	69	99	5	3	1	5	4	29	77	8	2	6	1	364	3	340	70	388

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性連鎖球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルシア症	侵襲性インフルエンザウイルス感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	種痘性クリプトコックス症	破傷風	ハンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	199	5	58	183	440	27	91	13	941	92	650	43	21	18	67	20	6

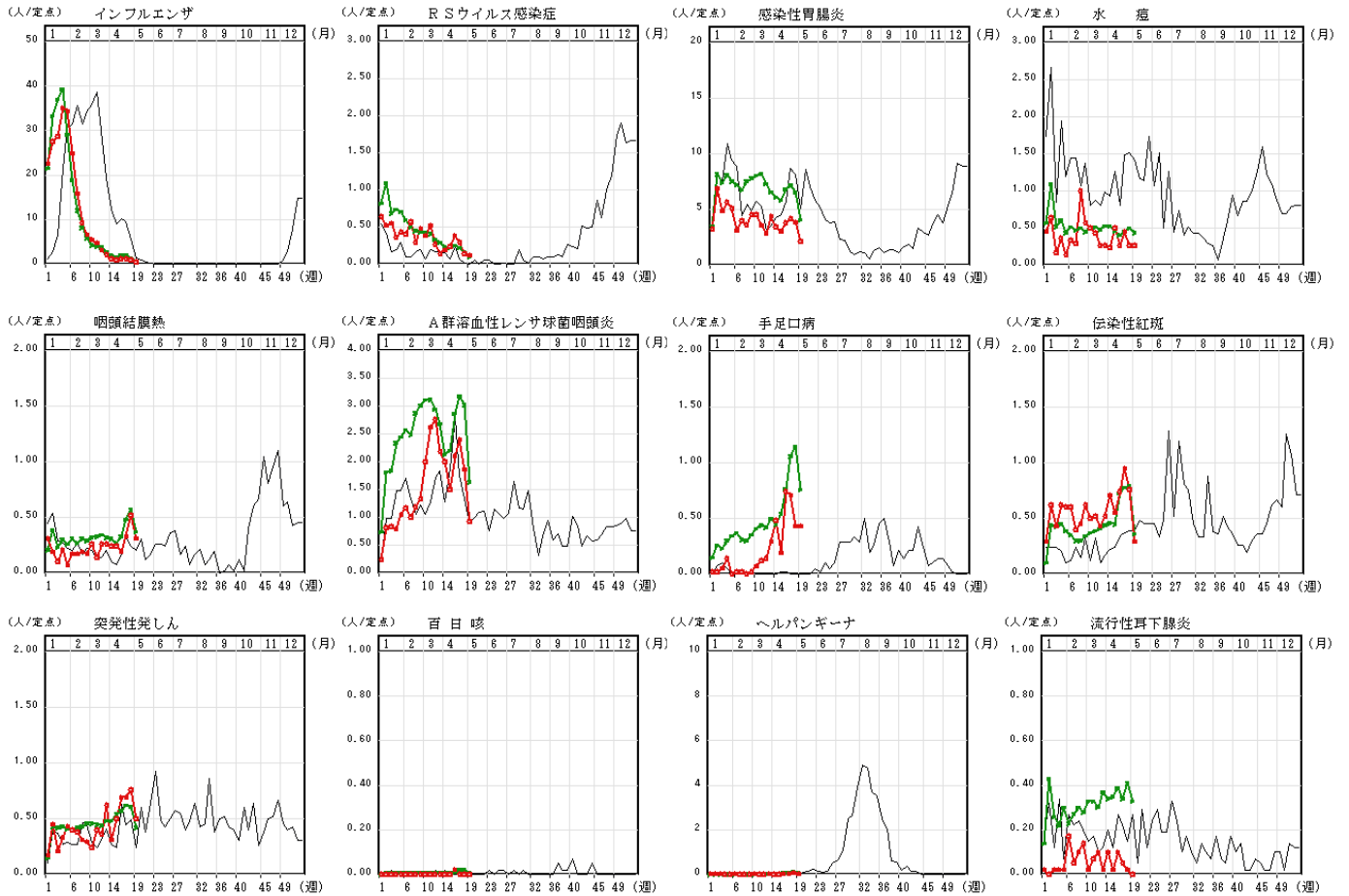
青森県

(2015年第1週～第20週累計)

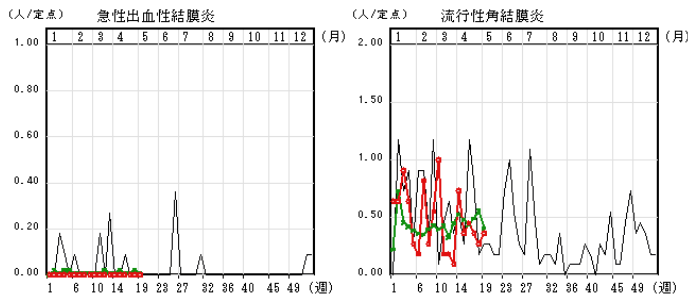
分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	121	2	1	5	6	1	1	7	2	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第19週)

グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、 ×—×は2015年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第19週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第19週)

